

エコアクション21

環境活動レポート

2023 年度

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)



HIMEYURI
ひめゆり総業株式会社

発行日 2024 年 6 月 18 日



®環境省

エコアクション21
認証番号 0004463

目次

ひめゆり SDGs 宣言	1
エコアクション 2.1 認証・登録証	2
環境方針	3
1. 会社概要	4
2. 施設および許可の状況	5
3. 処理の工程	7
4. エコアクション 2.1 運用組織図	8
5. 環境活動マップ	9
6. 環境目標	10
7. 環境活動計画	12
8. 環境目標の実績	17
9. 環境活動計画の取組結果とその評価	20
10. 次年度の環境目標	30
11. 次年度の環境活動計画	31
12. 環境関連法規の遵守状況の確認および評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	36
13. 代表者による全体評価と見直しの結果	36

「ひめゆりSDGs宣言」

ひめゆり総業は
美しい地球を未来につなぐために
SDGsに取り組みます

1 わたしたちは継続的に環境改善活動に取り組みます



2 わたしたちは環境負荷低減に取り組みます ▶▶ 太陽光発電の設置、電気自動車の導入、紙使用量の削減



3 わたしたちは地域の皆さまに愛される企業を目指します ▶▶ 地域交流の場の主催、地域貢献活動への参加、ワクチン接種支援の活動



2022年10月

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

エコアクション21 認証・登録証

		
エコアクション21		
		
認証・登録証		
認証・登録番号	0004463	
認証・登録事業者	ひめゆり総業株式会社 福島県いわき市内郷宮町町田 105 番地	
事業活動	産業廃棄物処分業（最終処分）、産業廃棄物収集運搬業	
対象事業所	本社・最終処分場・浸出水処理施設	
認証・登録日	2009 年 12 月 18 日	
更新・登録日	2023 年 12 月 18 日	
有効期限	2025 年 12 月 17 日	
上記事業者は「エコアクション21ガイドライン2017年版」(環境省)の 要求事項に適合していることを証します。		
一般財団法人 持続性推進機構		
理事長	森本英香	
		

エコアクション21とは

環境省が策定したエコアクション21ガイドラインに基づき、環境への取り組みを適切に実施し、環境経営のための仕組みを構築、運用、維持するとともに、環境コミュニケーションを行っている事業者を認証し登録する制度です。



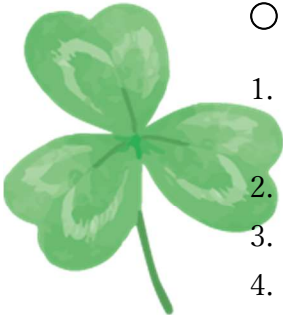
環 境 方 針

○ 基本理念



ひめゆり総業株式会社は、当社が行っている廃棄物処理事業が地球環境問題と深い関わりがあることを認識し、事業の管理運営を適正に行うことによって環境への負荷低減を図ります。また、誠実な企業活動を通して地域の方々との共生を図り、持続可能な社会の形成に貢献し、安心できる美しい地球環境を未来へ繋いでいきます。

○ 方針

- 
- 
1. 産業廃棄物の適正処理を通じて環境への負荷低減を図り、環境汚染の予防に努めます。
 2. 地域社会の一員として人と自然との共生を図ります。
 3. 環境関連法規およびその他の法令ならびに社会的規範を遵守します。
 4. 環境への取り組みの定期的な見直しを行い、継続的な改善を図ります。
 5. 環境教育を通して地球環境保全への意識向上に努めます。

この環境方針を従業員全員に周知し、広く社会に公開します。

2006 年 4 月 17 日 制定

2021 年 4 月 1 日 改定

ひめゆり総業株式会社 代表取締役社長 安島 司

1. 会社概要

○組織の概要

事業者	ひめゆり総業株式会社	
代表者	代表取締役社長 安島 司	
所在地	福島県いわき市内郷宮町町田 105 番地	
法人設立年月日	1968 年 7 月 15 日	
資本金	3,000 万円	
環境管理責任者 および担当者	責任者	取締役常務執行役員 上遠野 浩樹
	担当者	環境安全部 本郷 和広
	連絡先	TEL : 0246-26-4111 FAX : 0246-38-4242 Mail : kankyo@himeyuri-s.co.jp

○事業の内容および規模

事業内容		産業廃棄物最終処分業	産業廃棄物収集運搬業
※ 実績	数量〔トン〕	42,480	10,106
	売上高〔千円〕	1,302,000	
従業員数（常勤役員を含む）〔人〕		27 （2024 年 3 月 31 日現在）	

※2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日

2. 施設および許可の状況

○産業廃棄物最終処分業

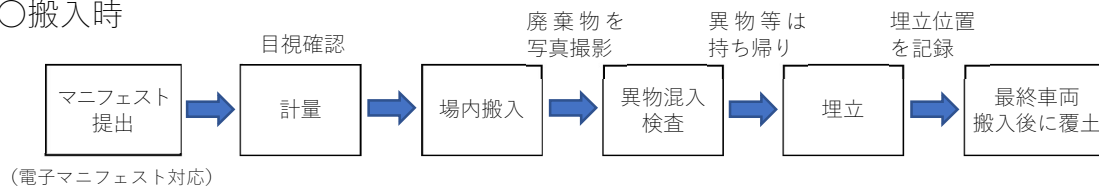
施設名称		町田処分場	平太郎処分場
施設の種類		管理型最終処分場	
所在地		福島県いわき市内郷宮町 町田 105 番 1 外 26 筆	福島県いわき市内郷宮町 町田 101 番 1 外 40 筆
埋立面積〔㎡〕		75,387	83,039
埋立容量〔㎥〕		2,349,681	1,341,198
残余容量〔㎥〕		0	547,197
許可	番号	いわき市長 第 09430038881 号	
	年月日	2018 年 3 月 29 日	
	有効期限	2025 年 3 月 21 日	
	廃棄物の種類	燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く）及び陶磁器くず、鋳さい、がれき類、ばいじん、政令第 2 条第 13 号に掲げるもの以上 14 種類 （これらのうち特別管理産業廃棄物であるものを除き、石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物（回収義務が生じるものを除く）及び水銀含有ばいじん等（回収義務が生じるものを除く）を含む。）	

○産業廃棄物収集運搬業

施設の概要		10t ダンプトラック 3 台 2t ダンプトラック 1 台 8t 平ボデー車 1 台									
特別管理産業廃棄物収集運搬業											
許可	番号	福島県知事 第 00759038881 号									
	年月日	2023 年 3 月 31 日									
	有効期限	2028 年 3 月 30 日									
	廃棄物の種類	燃え殻（特定有害産業廃棄物で六価クロム化合物及び砒素又はその化合物を含むもの。）									
産業廃棄物収集運搬業											
許可権者 許可番号	許可年月日	取扱産業廃棄物の種類									
	有効年月日	燃え殻	汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	びん・ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	鉱さい	がれき類	ばいじん
福島県知事 第 00709038881 号	2022 年 8 月 26 日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2027 年 7 月 2 日										
茨城県知事 第 00801038881 号	2022 年 12 月 5 日	○	○	○				○	○	○	○
	2027 年 8 月 27 日										
栃木県知事 第 00900038881 号	2022 年 7 月 22 日	○	○	○			○	○	○	○	○
	2027 年 7 月 21 日										
埼玉県知事 第 01105038881 号	2022 年 9 月 20 日	○	○	○							○
	2027 年 8 月 6 日										

3. 処理の工程

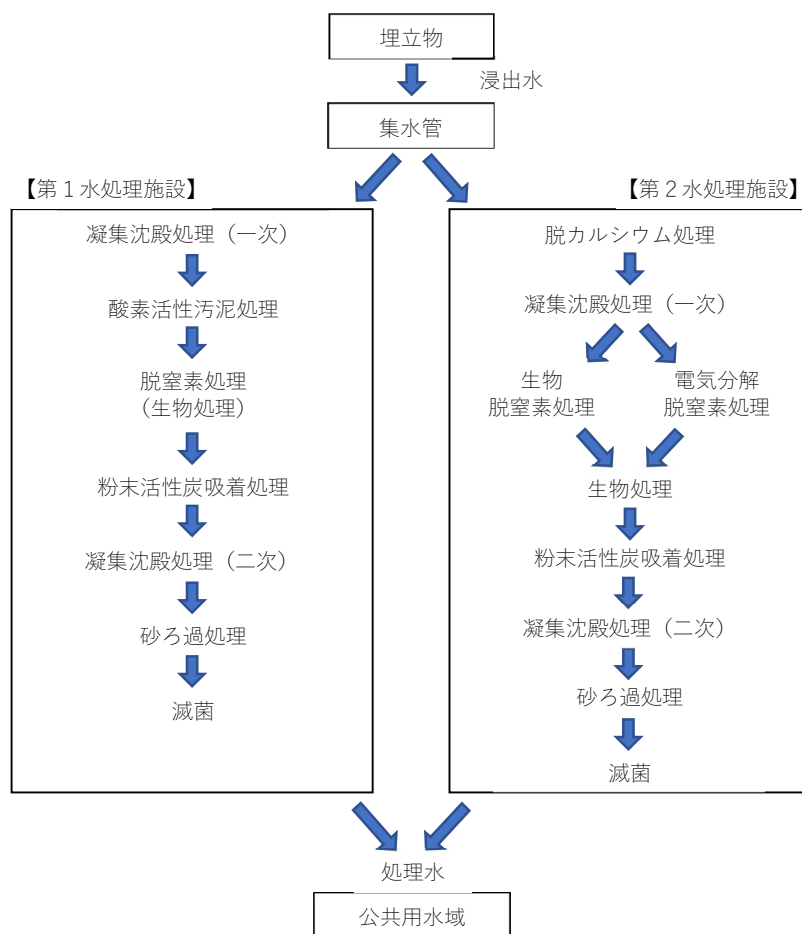
○搬入時



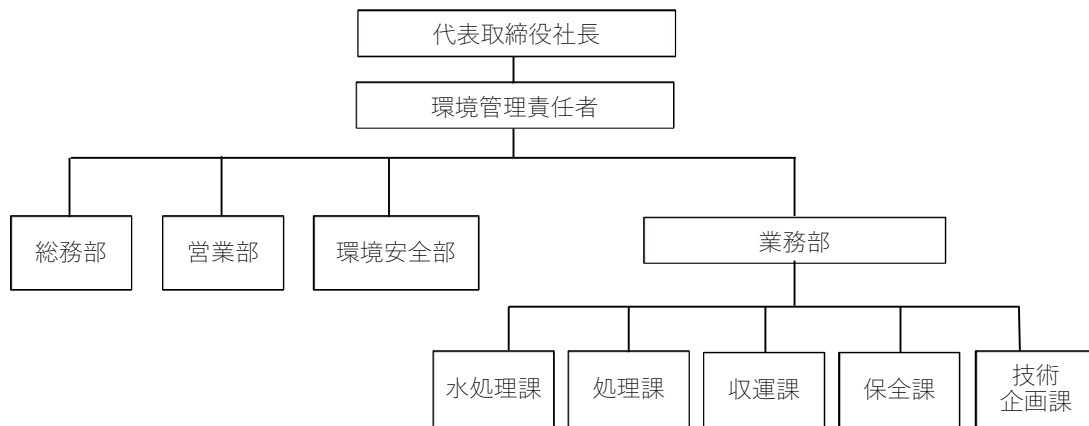
○埋立後管理（埋立地）

残容量測量、構築物の目視確認、地下水の水質測定、ガス測定、等
(記録は産廃情報ネットで公開しています)

○埋立後管理（浸出水処理）



4. エコアクション21運用組織図



○役割責任権限表

名称	役割、責任、権限
代表取締役	- 経営における課題とチャンスの明確化 - 環境方針の制定 - エコアクション21の実施体制及び経営資源の準備 - マネジメントレビューの実施
環境管理責任者	- 環境目標及び環境活動計画の策定 - 環境安全委員会の開催 - 環境上の緊急事態への対応策の作成及び試行、見直しの実施 - 目標、活動計画、法令順守、環境負荷の状況の評価及び是正
環境安全部	- エコアクション21活動の推進 - 環境活動、法令順守の状況の確認 - 環境活動レポートの作成、産廃情報ネットの更新 - 中間・更新審査への対応 - 労働安全衛生及び情報セキュリティ対策への取り組み
各部課長	環境活動計画に基づく活動の実施

5. 環境活動マップ



環境への負荷源として…

本社事務所および水処理施設での電気  水道 

水処理施設での化学物質  灯油 

本社事務所でのLPG  ガソリン 

廃棄物の収集運搬および埋立作業での軽油  

これらを特定し、負荷軽減のための活動に取り組んでいます。

また、プラスの側面での環境活動として、太陽光発電設備の設置、電気自動車の導入、エコキャップ活動への取り組み等を行っています。

6. 環境目標

6-1. 中期目標（2021 年度～2023 年度）

項目		基準値 (2020年度実績値)	目標値（目標状態）		
			2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素排出量削減【kg-CO ₂ 】		793,071	基準値-1.0%	前年実績-0.3%	前年実績-0.3%
	電力由来【kg-CO ₂ 】	473,865	基準値-1.5%	前年実績-0.5%	前年実績-0.5%
	軽油由来【kg-CO ₂ 】	193,756	2020年度実績を維持		
	灯油由来【kg-CO ₂ 】	114,310	基準値-1.5%	前年実績-0.5%	前年実績-0.5%
	ガソリン由来【kg-CO ₂ 】	10,550	2020年度実績を維持		
	LPG由来【kg-CO ₂ 】	678	2020年度実績を維持		
一般廃棄物排出量削減【kg】		494	2020年度実績を維持		
水使用量削減【m ³ 】		5,744	2020年度実績を維持		
化学 物 質 使 用 量 削 減	メタノール【kg】	2021年度実績値 40,436	(基準値)	前年実績-0.5%	前年実績-0.5%
	硫酸アルミニウム【kg】	40,099	(基準値)	前年実績-0.5%	前年実績-0.5%
	塩化第二鉄【kg】	36,369	(基準値)	前年実績-0.5%	前年実績-0.5%
	苛性ソーダ【kg】	70,039	(基準値)	前年実績-0.5%	前年実績-0.5%
自らが受託した産業廃棄物の 収集運搬・処分における環境配慮			エコドライブを励行する。		

※購入電力の二酸化炭素排出係数：0.523kg-CO₂/kWh（東北電力、2017 年調整後）

※産業廃棄物（自社分）は自社処分場にて埋立処理

6-2. 単年度目標（2023 年度）

項目		基準値 (2020年度実績値)	2022年度 実績値	2023年度 目標値		
二酸化炭素排出量削減【kg-CO ₂ 】		793,071	599,998	598,198	2022年度実績値-0.3%	
	電力由来【kg-CO ₂ 】	473,865	390,189	388,238	2022年度実績値-0.5%	
	軽油由来【kg-CO ₂ 】	193,756	165,690	193,756	基準値を維持	
	灯油由来【kg-CO ₂ 】	114,310	34,365	34,193	2022年度実績値-0.5%	
	ガソリン由来【kg-CO ₂ 】	10,550	9,183	10,550	基準値を維持	
	LPG由来【kg-CO ₂ 】	678	571	678	基準値を維持	
一般廃棄物排出量削減【kg】		494	382	494	基準値を維持	
水使用量削減【m ³ 】		5,744	4,216	5,744	基準値を維持	
化学 物 質 使 用 量 削 減	メタノール【kg】	2 0 2 1 年 度 実 績 値	40,436	23,860	23,741	2022年度実績値-0.5%
	硫酸アルミニウム【kg】		40,099	26,273	26,142	2022年度実績値-0.5%
	塩化第二鉄【kg】		36,369	21,824	21,715	2022年度実績値-0.5%
	苛性ソーダ【kg】		70,039	44,361	44,139	2022年度実績値-0.5%
自らが受託した産業廃棄物の 収集運搬・処分における環境配慮				水処理施設における 電気使用設備の保全		

※購入電力の二酸化炭素排出係数：0.523kg-CO₂/kWh（東北電力、2017 年調整後）

※産業廃棄物（自社分）は自社処分場にて埋立処理

【関連 SDG s】



7. 環境活動計画

7-1. 事業活動

(1) 二酸化炭素排出量の削減

負荷発生源		活動内容	具体的な取組	関連 SDGs	
電気	浸出水 処理施設	機器類の定期点検	定期的な点検、記録管理を実施し、必要に応じて修理、更新する。	 	
軽油	収集運搬車両	日常点検、 燃料使用量管理	日常の管理を実施徹底する。 車両ごとの燃費をモニタリングする。		
軽油	収集運搬車両	エコドライブ	常にエコドライブを心掛ける。 必要に応じて教育する。		
軽油	埋立作業用 重機	日常点検、 燃料使用量管理	日常の管理を実施徹底する。 車両ごとの燃費をモニタリングする。		
灯油	浸出水 処理施設	ボイラーの 日常点検	運転期間中、機器の日常点検を実施徹底する。 水温を確認し、必要程度の加温を維持する。	 	

(2) 水使用量の削減

負荷発生源	活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
場内水栓	洗車用水の削減	昨年度設置した節水看板の維持管理状況を確認する。 洗車用水の使用量をモニタリングする。	 
場内水栓	節水啓発	節水啓発の表示を設置、維持する。	 

(3) 二酸化炭素排出量の削減

水使用量の削減

化学物質使用量の削減

負荷発生源	活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
浸出水処理施設	浸出水発生抑制	埋立地表面にシートを敷設し、処分場に降った雨水を排除する。 活動の効果として、「雨水排除量／降雨量」で除去率を算出する。	  

7-2. 事業活動以外

(1) 二酸化炭素排出量の削減

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
電気使用量削減	室温を適正に設定し記録する。	
	帰社時に電気、エアコンの消し忘れを確認する。	

(2) 廃棄物排出量の削減

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
環境負荷発生量の周知	毎月、ごみ排出量の集計結果を社内掲示し、更新する。	

(3) 水使用量の削減

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
環境負荷発生量の周知	毎月、部門ごとの水使用量の集計結果を社内掲示し、更新する。	

(4) グリーン購入

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
グリーン購入率の維持	調達時、グリーン購入対象品を優先的に選択する。 グリーン購入率を算出し、80%以上を維持する。	

(5) 外部コミュニケーション

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
処分場の美化	処分場の美化に努める。	
地域交流の場の主催	年2回、監査委員会を開催する。	
地域活動への参加	行政主催の清掃活動へ参加する。	
産廃情報ネットへの 情報公開	毎月、その他必要な都度、公開情報を更新する。	

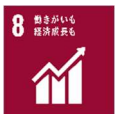
(6) 内部コミュニケーション

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
環境安全委員会	月に1回、環境安全委員会を開催する。 (社長、環境管理責任者、各部の代表、 労働者代表)	
部長間連絡会	月に2回、部長間連絡会を開催する。 (社長、各部長以上)	
営業会議	月に1回、営業会議を開催する。 (社長、各部長以上、総務課長、技術 企画課員)	
原価報告会	月に1回、原価報告会を開催する。 (社長、各部長以上、総務課長、技術 企画課員)	

(7) 法令順守

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
法令順守状況確認	月に1回、定期的に更新、確認、報告等 が必要な項目の順守状況を確認する。	

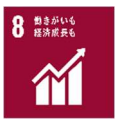
(8) 教育

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
環境教育	年度初めに、今年度の環境活動計画 についての説明会を行う。	
法令順守教育	法令および規則の順守に関する教育 を実施する。	

(9) 防災

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
防災訓練	環境上の緊急事態への対応策を試行する。	
緊急連絡網訓練	夜間あるいは休日に連絡の訓練を実施する。	
安否確認訓練	夜間あるいは休日に連絡の訓練を実施する。	
消火訓練等	消火器類を実際に操作し、体験する。	
応急救命講習	応急救命装置（AED、担架）の社内講習を実施する。	
防災規程の教育	制定、施行している規程類の教育として読み合わせを実施する。	
防災備品点検	管理表を基に定期的に防災備品の点検をする。	
消火器、消防設備の点検	定期的に消火器、消火設備の点検をする。	
法定の資格取得、講習受講	有資格者教育を実施する。	
保安防災に関する外部セミナー、講習受講	いわき市及び近郊で開催される講習に参加する。	
全国火災予防運動、危険物安全週間	定期的に消火器、消火設備の点検をする。	

(10) 情報管理

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
情報セキュリティ教育	情報セキュリティ教育を実施する。	

(11) SDGs

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
SDGs 活動開始	プロジェクトとして独立した活動を実施する。	

8. 環境目標の実績

項目		2022年度 実績値	2023年度		対目標比	対前年比
			目標値	実績値		
二酸化炭素排出量削減【kg-CO ₂ 】		599,998	598,198	634,498	+6.1%	+5.8%
	電力由来【kg-CO ₂ 】	390,189	388,238	427,644	+10.1%	+9.6%
	軽油由来【kg-CO ₂ 】	165,690	193,756	157,968	-18.5%	-4.7%
	灯油由来【kg-CO ₂ 】	34,364	34,193	39,546	+15.7%	+15.1%
	ガソリン由来【kg-CO ₂ 】	9,183	10,550	8,600	-18.5%	-6.3%
	LPG由来【kg-CO ₂ 】	571	678	740	+9.1%	+29.5%
一般廃棄物排出量削減【kg】		382	494	400	-19.0%	+4.9%
水使用量削減【m ³ 】		4,216	5,744	4,853	-15.5%	+15.1%
化学物質 使用量 削減	メタノール【kg】	23,860	23,741	27,744	+16.9%	+16.3%
	硫酸アルミニウム【kg】	26,273	26,142	37,951	+45.2%	+44.4%
	塩化第二鉄【kg】	21,824	21,715	30,318	+39.6%	+38.9%
	苛性ソーダ【kg】	44,361	44,139	83,689	+89.6%	+88.7%
自らが受託した産業廃棄物の 収集運搬・処分における環境配慮			水処理施設における電気使用設備の保全			

※購入電力の二酸化炭素排出係数：0.523kg-CO₂/kWh（東北電力、2017 年調整後）

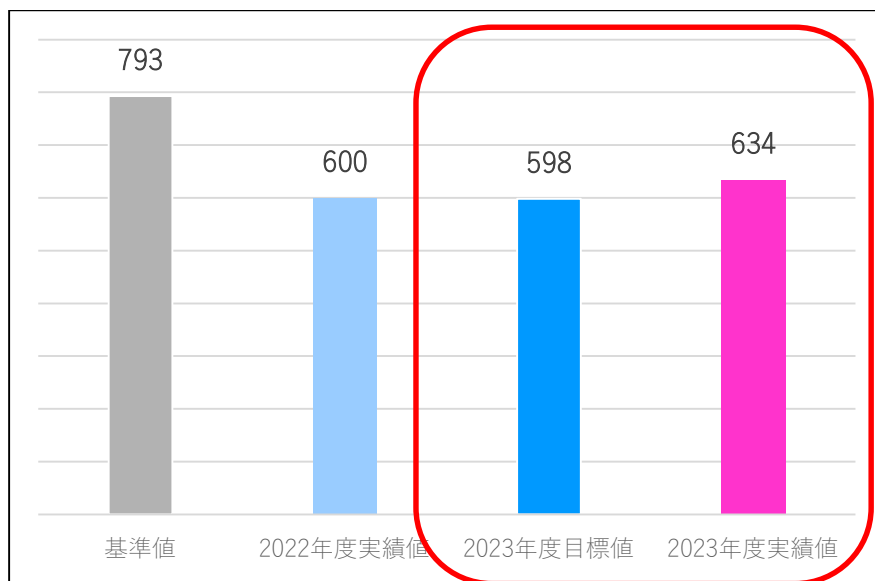
※産業廃棄物（自社分）は自社処分場にて埋立処理

【総評】

二酸化炭素排出量、水使用量、化学物質使用量の実績は、目標値および前年度実績値を超過した。この理由は明らかで、今年度は昨年度よりも降雨量が多く、浸出水処理量が昨年度よりも約 20%増えたことによる。その分浸出水処理施設の稼働が増え、電力および灯油の使用量増加による二酸化炭素排出量の増加、同様に水および化学物質使用量の増加に繋がった。

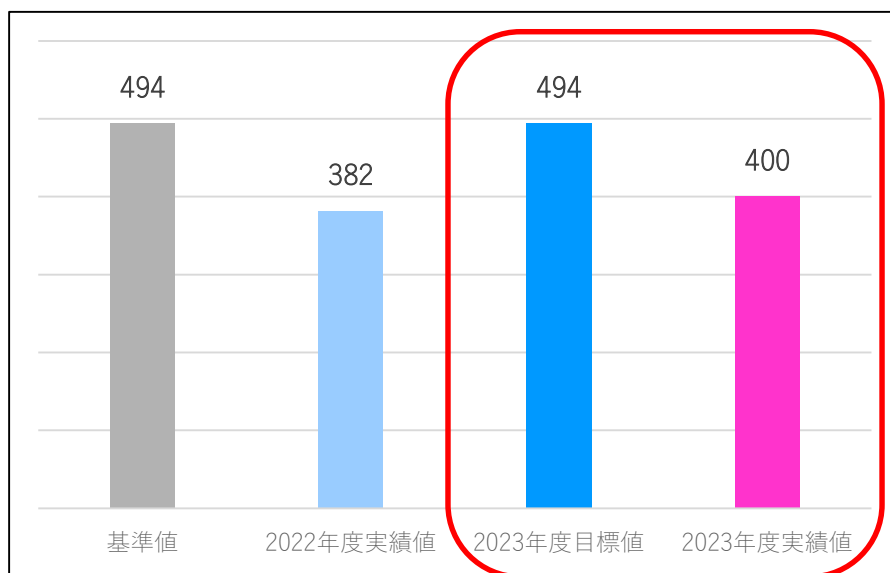
○二酸化炭素排出量

単位：t（トン）



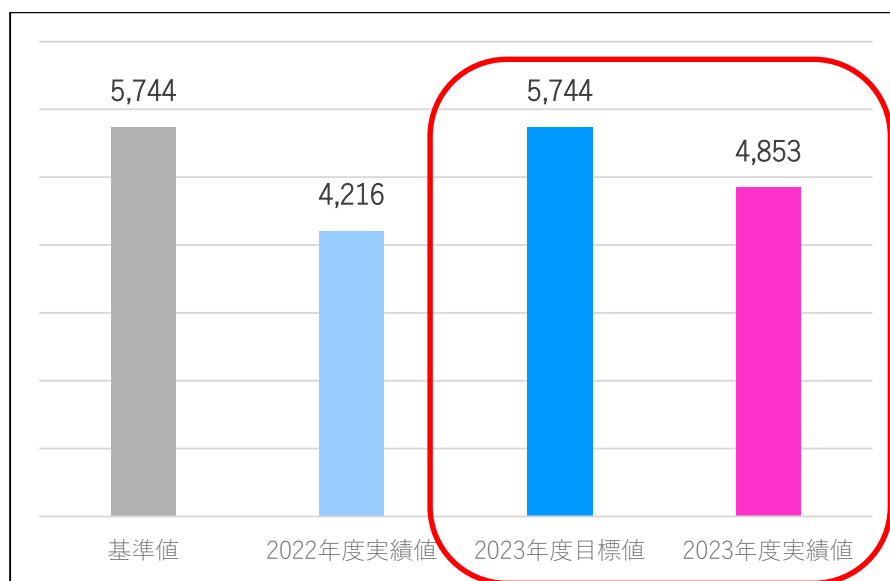
○一般廃棄物排出量

単位：kg



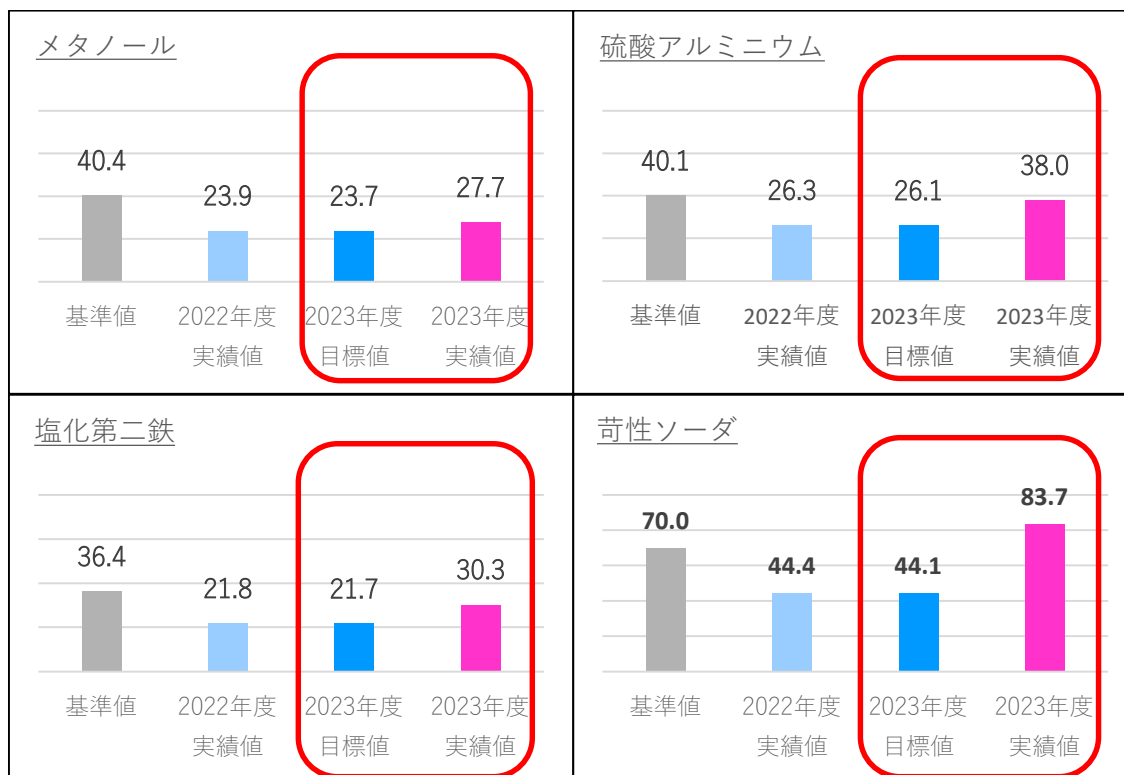
○水使用量

単位：m³



○化学物質使用量

単位：t（トン）



9. 環境活動計画の取組結果とその評価

9-1. 事業活動

(1) 二酸化炭素排出量の削減

○：達成、△：一部達成、×：未実施

負荷発生源		活動内容	評価	
電気	浸出水 処理施設	機器類の定期点検	月次での定期検査が実施、記録 されていることを確認した。	○
軽油	収集運搬車両	日常点検、 燃料使用量管理	日常の点検、記録管理が実施 されていることを確認した。	○
軽油	収集運搬車両	エコドライブ	エコドライブについて部門長 から声掛けしていることをヒ アリングにより確認した。	○
軽油	埋立作業用 重機	日常点検、 燃料使用量管理	日常の点検、記録管理が実施 されていることを確認した。	○
灯油	浸出水 処理施設	ボイラーの日常点検	日常の点検、記録管理が実施 され、適正な運転がされてい ることを確認した。	○

(2) 水使用量の削減

負荷発生源		活動内容	評価	
場内水栓		洗車用水の削減	昨年度設置した節水看板につ いて、意識されていることを ヒアリングにより確認した。 対象の水栓において他用途で の使用もあり、定量的な評価 はできなかったが、大きな増 減は無かった。	○
場内水栓		節水啓発	節水の表示を実施し、それが維 持されていることを確認した。	○

(3) 二酸化炭素排出量の削減

水使用量の削減

化学物質使用量の削減

負荷発生源	活動内容	評価	
浸出水処理施設	浸出水発生抑制	雨水排除設備は適正に維持管理されており、計画的に雨水排除が実施されていることを確認した。 埋立地の表面状況によりシートが敷設できず、排除率が算出できない期間があったが、排除総量としては昨年度同等量で、その分浸出水量が減り、浸出水処理施設の稼働抑制につながったと評価する。	○

9-2. 事業活動以外

(1) 二酸化炭素排出量の削減

活動内容	具体的な取組	評価	
電気使用量削減	室温を適正に設定し記録する。	計画通り実施した。	○
	帰社時に電気、エアコンの消し忘れを確認する。	計画通り実施した。	○

(2) 廃棄物排出量の削減

活動内容	具体的な取組	評価	
環境負荷発生量の周知	毎月、ごみ排出量の集計結果を社内掲示し、更新する。	計画通り実施した。	○

(3) 水使用量の削減

活動内容	具体的な取組	評価	
環境負荷発生量の周知	毎月、部門ごとの水使用量の集計結果を社内掲示し、更新する。	計画通り実施した。	○

(4) グリーン購入

活動内容	具体的な取組	評価	
グリーン購入率の維持	調達時、グリーン購入対象品を優先的に選択する。 グリーン購入率を算出し、80%以上を維持する。	年間を通してのグリーン購入率は 98%であった。 途中、目標未達の月があったが、原因を特定し、環境安全委員会で報告、共有した。	○

(5) 外部コミュニケーション

活動内容	具体的な取組	評価	
処分場の美化	処分場の美化に努める。	計画通り実施した。	○
地域交流の場の主催	年 2 回、監査委員会を開催する。	計画通り実施した。 (詳細を P.26 に記載)	○
地域活動への参加	行政主催の清掃活動へ参加する。	計画通り実施した。 【写真 1】	○
産廃情報ネットへの情報公開	毎月、その他必要な都度、公開情報を更新する。	計画通り実施した。	○

(6) 内部コミュニケーション

活動内容	具体的な取組	評価	
環境安全委員会	月に 1 回、環境安全委員会を開催する。 (社長、環境管理責任者、各部の代表、労働者代表)	計画通り実施した。	○
部長間連絡会	月に 2 回、部長間連絡会を開催する。 (社長、各部長)	計画通り実施した。	○
営業会議	月に 1 回、営業会議を開催する。 (社長、各部長、営業副部長、総務課長、技術企画課長)	計画通り実施した。	○
原価報告会	月に 1 回、原価報告会を開催する。 (社長、各部長、総務課長、技術企画課長)	計画通り実施した。	○

(7) 法令順守

活動内容	具体的な取組	評価	
法令順守 状況確認	月に1回、定期的に更新、確認、報告等が必要な、法令に関わる順守状況を確認する。	計画通り実施した。	○

(8) 教育

活動内容	具体的な取組	評価	
環境教育	年度初めに、今年度の環境活動計画についての説明会を行う。	計画通り実施した。	○
法令順守教育	法令および規則の順守に関する教育を実施する。	計画通り実施した。	○

(9) 防災

活動内容	具体的な取組	評価	
防災訓練	環境上の緊急事態への対応策を試行する。	大雨の影響による日程変更はあったが、変更した計画通りに実施した。 【写真2】	○
緊急連絡網 訓練	夜間あるいは休日に連絡の訓練を実施する。	計画通り実施した。	○
安否確認 訓練	夜間あるいは休日に連絡の訓練を実施する。	計画通り実施した。	○
消火訓練等	消火器類を実際に操作し、体験する。	計画通り実施した。	○
応急救命講習	応急救命装置（AED、担架）の社内講習を実施する。	実施できなかった。	×
防災規程の 教育	制定、施行している規程類の教育として読み合わせを実施する。	計画通り実施した。	○
防災備品点検	管理表を基に定期的に防災備品の点検をする。	計画通り実施した。	○
消火器、消防 設備の点検	定期的に消火器、消火設備の点検をする。	計画通り実施した。	○

法定の資格取得、講習受講	有資格者教育を実施する。	外部講習を受講した。	○
保安防災に関する外部セミナー、講習受講	いわき市及び近郊で開催される講習に参加する。	参加できなかった。	×
全国火災予防運動、危険物安全週間	ポスターの掲示、資料配布を実施する。	計画通り実施した。	○

(10) 情報管理

活動内容	具体的な取組	評価	
情報セキュリティ教育	情報セキュリティ教育を実施する。	計画通り実施した。	○

(11) SDGs

活動内容	具体的な取組	評価	
SDGs 活動開始	プロジェクトとして独立した活動を実施する。	プロジェクトメンバーを中心に企画し、全社的な活動を実施した。【写真3】	○



【写真 1 地域清掃活動の様子】



【写真 2 防災訓練の様子】



JCVペットボトルキャップ寄付証明書

2023年 2月 13日 ID: 6923058

ひめゆり総業株式会社 さま
いづき市内御宮町山105番地

受付日	重量	寄付金額	ポリオワクチンで
2023/11/15	31.5kg	63円	3.15人分
累計	31.5kg	63円	3.15人分

ご寄付はワクチンにかえて御縁途上国の子どもたちへ届けます。
ご支援に心より感謝申し上げます。

お知らせ

書き損じはがき回収にご協力ください
たった1枚のはがきで800ワクチン2人分とポリオワクチン1人分を届けられます

集めているもの

書き損じはがき
未使用はがき
郵便はがきや半切はがき
宛先不明、SPRINTなどOK

未使用切手
使用済み切手
郵便切手や郵便局で
もよりに取りをすく
りと捨ててください

全国共通平手券
旅行券、ビール券
図書券、株主優待券
収入印紙、新聞紙、回数乗車券

外国紙幣
外国紙幣は
偽造品は
集めています

未使用・使用済みの
テレホンカード
未使用プリペイドカード

ダイヤ、宝石、貴珠、金、銀
プラチナ製の貴金属、時計
貴族のネックレス

封筒などに入れて、郵便までお送りください

認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会
www.jcv-jp.org

(ペットボトルキャップ回収)



(エコバッグ作成)



(SDGs 講座受講)

【写真 3 SDGs 活動】

ひめゆり監査委員会

当社は、近隣住民代表の方々に処分場の維持管理状況を監査して頂く「ひめゆり監査委員会」を、2000年3月から、年に2回継続して開催しています。毎年度春と秋の開催で、監査内容は廃棄物搬入量や埋立状況、埋立地及び浸出水処理施設の維持管理状況等です。

2023年度は、春季は5月20日（土）に、秋季は10月27日（金）に開催しました。

新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴い、3年振りに社内で開催することができました。当日は処分場の現場を視察していただき、監査においては忌憚のないご意見をいただきました。



セーフティチャレンジ運動

当社は、福島県交通安全協会等が主催する無事故無違反に向けた「セーフティチャレンジ運動」に協賛・参加しています。3人1組のグループを作り、7月からの半年間、グループ単位で無事故無違反に取り組んでいます。

太陽光発電

当社は、社有地を有効活用するため町田処分場内に出力 200kW の太陽光発電設備「ひめゆり総業発電所」を設置し、発電量全量を売電しています。

2023 年度の発電量は 303,500kWh で、これは全社での電気使用量の 37.1%に相当します。また、二酸化炭素排出削減の効果を試算すると 158,700kg-CO₂ となり、全社での二酸化炭素排出量の 25.0%に相当する量の二酸化炭素排出削減に貢献したことになります。

※二酸化炭素量への換算には、2017 年度東北電力 CO₂ 排出係数:0.523kg-CO₂/kWh を使用



10. 次年度の環境目標

2024 年度からの新たな中期目標を設定した。当社においては、環境負荷項目の数値は降雨量や気温といった気象条件の影響を大きく受けるため、施設規模が同一である過去 4 年間の平均値を基準として、それを維持することを目標とする。

項目		基準値 (2020～2023年度 平均値)	目標値（目標状態）		
			2024年度	2025年度	2026年度
二酸化炭素排出量削減【kg-CO ₂ 】		683,023	683,023	683,023	683,023
			基準値を維持		
電力由来【kg-CO ₂ 】		435,485	435,485	435,485	435,485
			基準値を維持		
軽油由来【kg-CO ₂ 】		172,735	172,735	172,735	172,735
			基準値を維持		
灯油由来【kg-CO ₂ 】		64,496	64,496	64,496	64,496
			基準値を維持		
ガソリン由来【kg-CO ₂ 】		9,730	9,730	9,730	9,730
			基準値を維持		
LPG由来【kg-CO ₂ 】		599	599	599	599
			基準値を維持		
一般廃棄物排出量削減【kg】		423	423	423	423
			基準値を維持		
水使用量削減【㎡】		5,086	5,086	5,086	5,086
			基準値を維持		
化学物質使用量削減	メタノール【kg】	32,570	32,570	32,570	32,570
			基準値を維持		
	硫酸アルミニウム【kg】	37,757	37,757	37,757	37,757
			基準値を維持		
	塩化第二鉄【kg】	30,596	30,596	30,596	30,596
			基準値を維持		
	苛性ソーダ【kg】	65,345	65,345	65,345	65,345
			基準値を維持		
自らが受託した産業廃棄物の 収集運搬・処分における環境配慮			水処理施設における電気使用設備の保全		

※購入電力の二酸化炭素排出係数：0.523kg-CO₂/kWh（東北電力、2017 年調整後）

※産業廃棄物（自社分）は自社処分場にて埋立処理

項目		基準値 (1回/月)	目標値（目標状態）		
			2024年度	2025年度	2026年度
安全パトロールの実施【回】		12	12	12	12
			基準値を維持		

【関連 SDG s】



11. 次年度の環境活動計画

11-1. 事業活動

(1) 二酸化炭素排出量の削減

負荷発生源		活動内容	具体的な取組	関連 SDGs	
電気	浸出水处理施設	機器類の定期点検	定期的な点検、記録管理を実施し、必要に応じて修理、更新する。	 	
軽油	収集運搬車両	日常点検、 燃料使用量管理	日常の点検、記録を実施徹底する。 車両ごとの燃費をモニタリングする。	 	
軽油	収集運搬車両	エコドライブ	常にエコドライブを心掛ける。 必要に応じて教育する。	 	
軽油	埋立作業用重機	日常点検、 燃料使用量管理	日常の点検、記録を実施徹底する。 重機ごとの燃費をモニタリングする。	 	
灯油	浸出水处理施設	ボイラーの日常点検	機器の日常点検を実施徹底する。 水温を確認し、必要程度の加温を維持する。	 	

(2) 水使用量の削減

負荷発生源	活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
場内水栓	節水啓発	節水啓発の表示を設置、維持する。	 

(3) 二酸化炭素排出量の削減

水使用量の削減

化学物質使用量の削減

負荷発生源	活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
浸出水処理施設	浸出水発生抑制	処分場に降った雨水を、廃棄物に触れる前に排除する。	  

11-2. 事業活動以外

(1) 二酸化炭素排出量の削減

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
電気使用量削減	適正な室温設定でエアコンを使用する。	
	帰社時に電気、エアコンの消し忘れを確認する。	

(2) 廃棄物排出量の削減

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
環境負荷の発生量の周知	毎月、ごみ排出量の集計結果を社内掲示し、更新する。	

(3) 水使用量の削減

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
環境負荷の発生量の周知	毎月、部門ごとの水使用量の集計結果を社内掲示し、更新する。	

(4) グリーン購入

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
グリーン購入率の維持	調達時、グリーン購入対象品を優先的に選択する。 グリーン購入率を算出し、80%以上を維持する。	

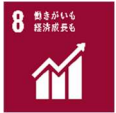
(5) 外部コミュニケーション

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
処分場の美化	処分場の美化に努める。	
地域交流の場の主催	年2回、監査委員会を開催する。	
地域活動への参加	行政主催の清掃活動へ参加する。	
産廃情報ネットへの 情報公開	毎月、その他必要な都度、公開情報を更新する。	

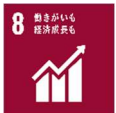
(6) 内部コミュニケーション

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
環境安全委員会	月に1回、環境安全委員会を開催する。 (社長、環境管理責任者、各部の代表、 労働者代表)	
会議、報告会	社内での会議、報告会を定期的 に開催する。	

(7) 法令順守

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
法令順守状況確認	月に1回、定期的に更新、確認、報告 等が必要な、法令に関わる順守状況 を確認する。	 

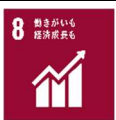
(8) 教育

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
環境教育	年度初めに、今年度の環境活動計画 についての説明会を行う。	
法令遵守教育	法令および規則の遵守に関する教育 を実施する。	
交通安全教育	交通安全に関する教育を実施する。	

(9) 安全、防災

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
安全活動	ヒヤリハット、危険予知、リスクアセスメントの各種活動を実施する。	
安全パトロール	安全パトロールを計画、実施し、結果については是正管理を行う。	
社員の安否確認および緊急連絡の訓練	夜間あるいは休日に連絡の訓練を実施する。	
防災訓練	環境上の緊急事態への対応策を試行する。	
防災備品点検	管理表を基に定期的に防災備品の点検を行う。	
消火器、消防設備の点検	定期的に消火器、消火設備の点検をする。 (法定 2 回/年、自主 2 回/年)	
安全運動	全国交通安全運動、全国火災予防運動、STOP!熱中症クールワークキャンペーン、全国労働安全週間、全国労働衛生週間に合わせた活動を実施する。	

(10) 情報管理

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
情報セキュリティ教育	情報セキュリティ教育を実施する。	

(11) SDGs

活動内容	具体的な取組	関連 SDGs
SDGs 活動	プロジェクトとして独立した活動を実施する。	

12. 環境関連法規の遵守状況の確認および評価の結果、 並びに違反、訴訟等の有無



12-1. 法令遵守状況

適用法令	主な遵守事項	評価
廃棄物処理法	業・施設の許可、委託基準、収集運搬基準、施設の技術基準、埋立基準、維持管理基準 等	履行
ダイオキシン類特措法	地下水、放流水のモニタリング 等	履行
大気汚染防止法	ばい煙発生施設の設置届出 等	履行
騒音規制法	特定施設の設置届出 等	履行
浄化槽法	保守点検、清掃 等	履行
化管法	第一種指定化学物質の排出量の把握 等	履行
フロン排出抑制法	第一種特定製品の点検、フロン類引渡し 等	履行
消防法	危険物施設の設置許可、点検、講習受講 等	履行
毒劇法	保管場所の表示、紛失防止 等	履行
県生活環境保全条例	排水指定施設の設置届出 等	履行

12-2. 違反・訴訟等

- 環境関連法規への違反がないことを確認した。
- 規制当局からの違反等の指摘、および環境に関連する訴訟、その他の紛争は無いことを確認した。

13. 代表者による全体評価と見直しの結果

13-1. 評価

当社のエコアクション 21 における活動は、目標および計画に対して、環境安全委員会を軸に PDCA が機能していると認められる。

13-2. 見直し、指示

環境目標、および環境活動計画へ、安全に関する項目を追加する。

以上